

新型コロナウイルス感染拡大が女性に及ぼす影響に関するアンケート調査報告書【要約版】

1 調査目的

現在、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、県民生活や社会経済活動に大きな影響が出ています。このような中で、とりわけ、女性は非正規就業者が多く、雇い止めなどの雇用不安や、育児・家事等の集中によるストレス、心身の不調、DV（ドメスティックバイオレンス）などが懸念されています。

そこで、群馬県の男女共同参画推進の拠点である「ぐんま男女共同参画センター」では、このコロナ禍が女性の就業や家庭生活、心身の状況にどのような影響を及ぼしているのか等についてアンケート調査を実施して、その実態やニーズを把握し、今後の施策展開に活用するため本調査を実施しました。

2 調査対象・回答者数

県内に在住または通勤・通学している女性

回答者数：826人

3 調査方法

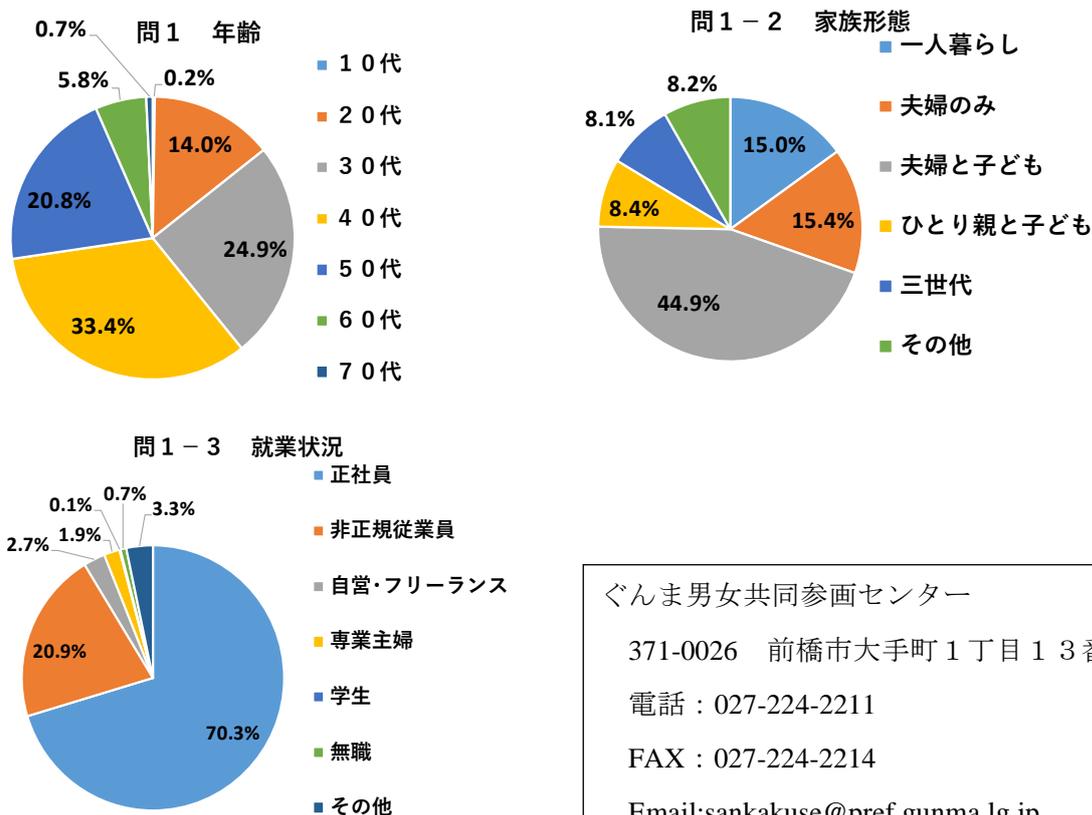
群馬県庁電子申請システムを利用したWEBアンケート

（群馬県のホームページに掲載するとともに、「ぐんま女性活躍大応援団登録団体」や「いきいきGカンパニー認証事業所」へ拡散を依頼）

4 調査期間

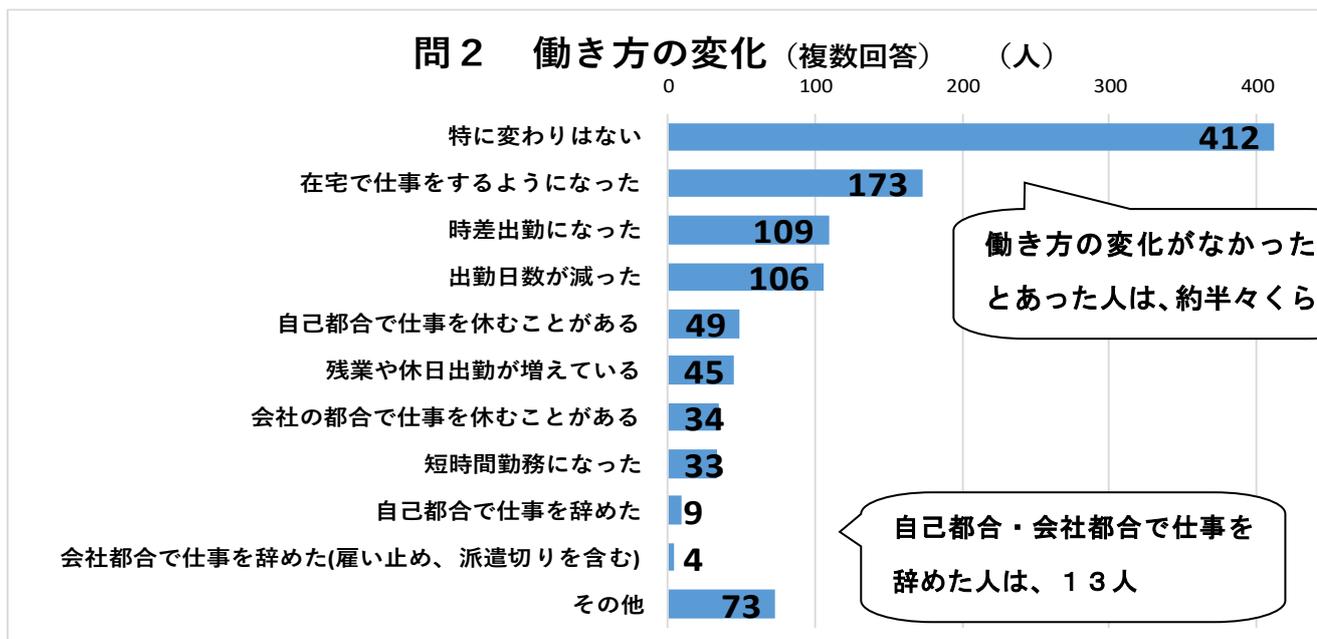
令和2年9月25日（金）～10月9日（金）（2週間）

5 属性



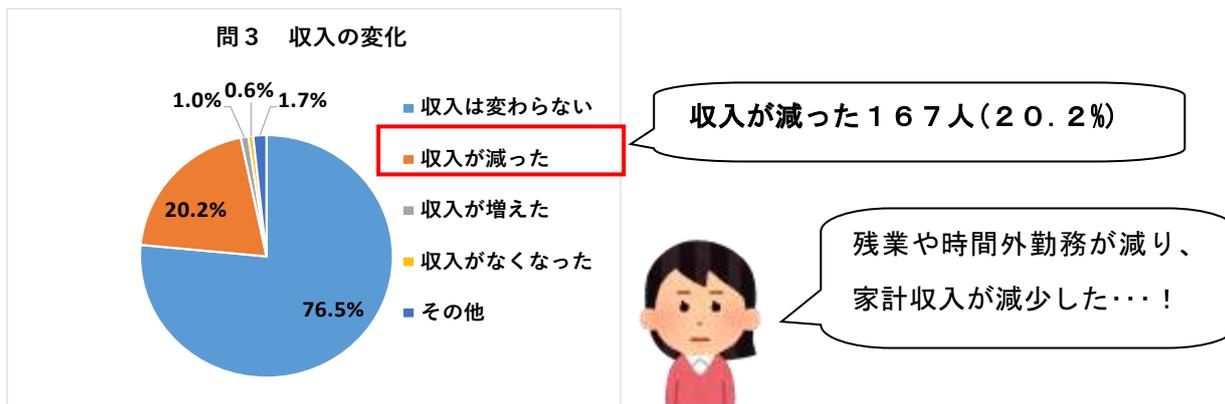
働き方の変化

問2 新型コロナウイルスの影響で、あなたの働き方は変わりましたか。

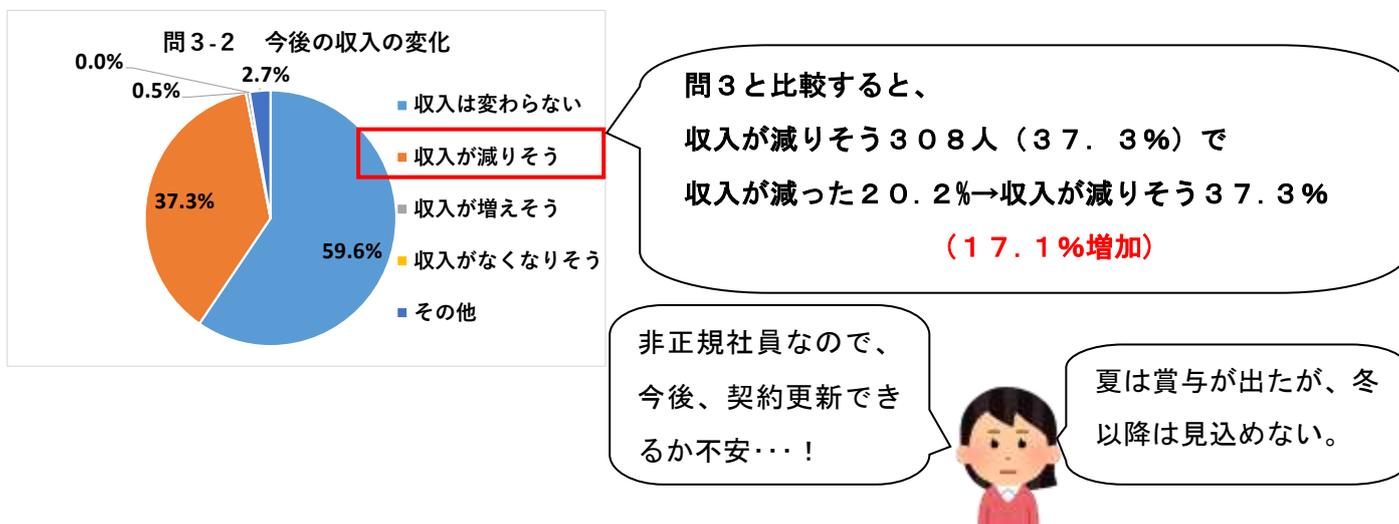


収入・生活・行動の変化・心身等への影響

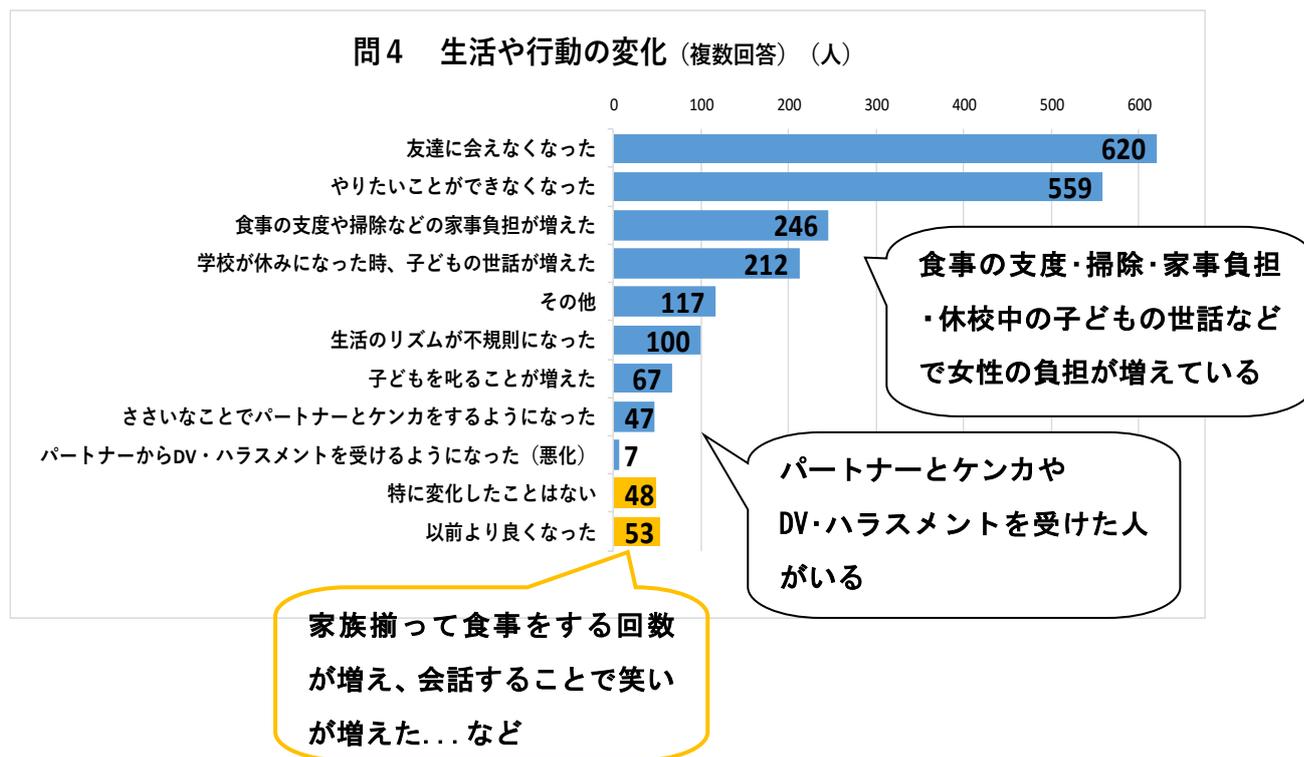
問3 新型コロナウイルス感染拡大で、あなたや家庭の収入は変わりましたか。



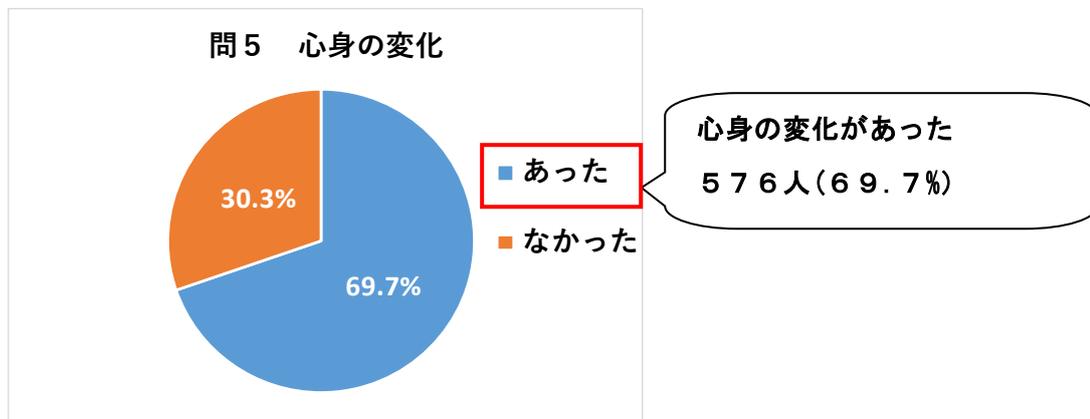
問3-2 新型コロナウイルス感染拡大で、これから先、あなたや家庭の収入は変わりますか。



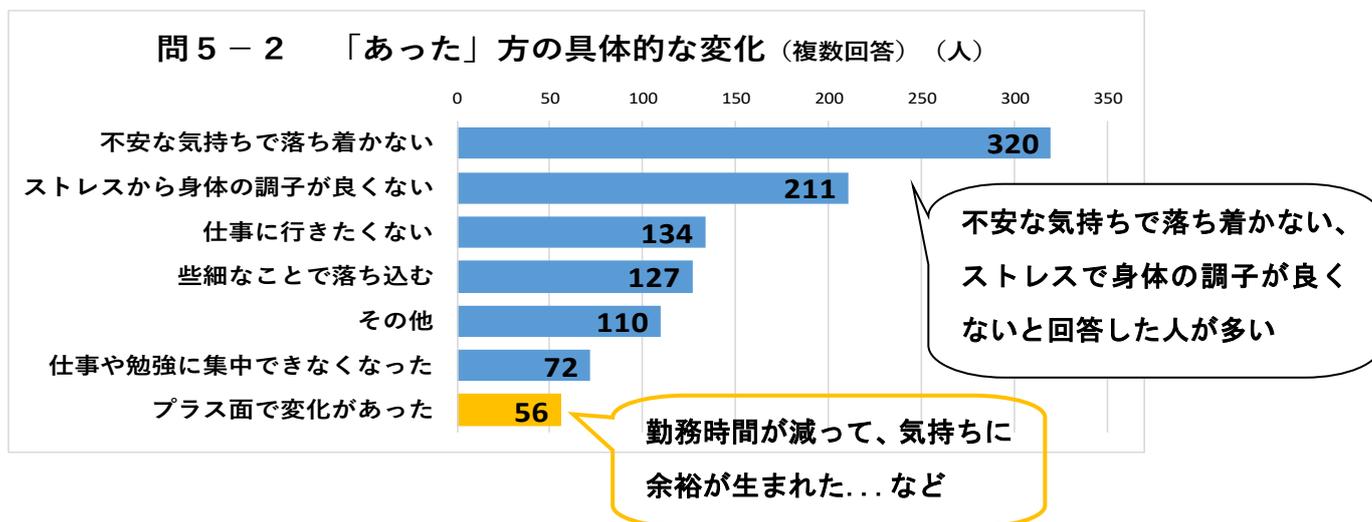
問4 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、あなたの生活や行動に変化がありましたか。（複数回答可）



問5 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、あなたの心身に変化がありましたか。

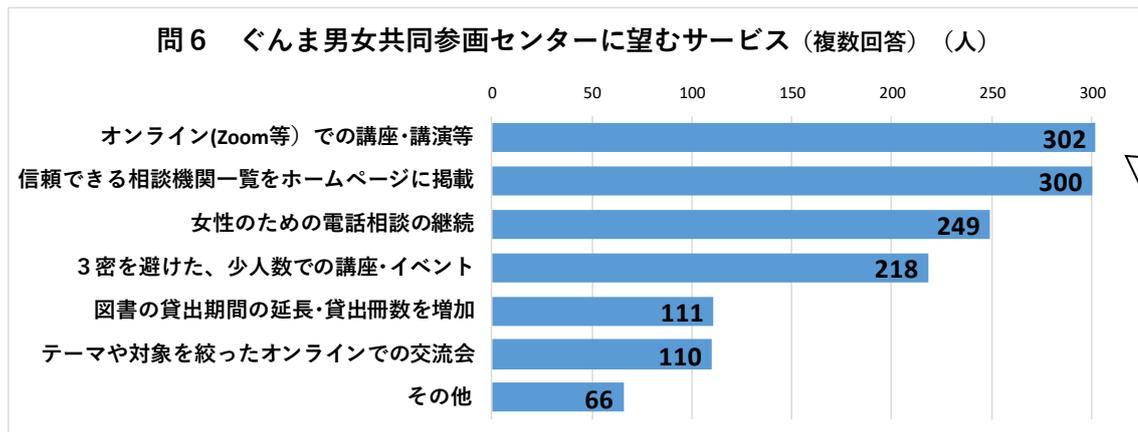


問5-2 「あった」方の具体的な変化について



ぐんま男女共同参画センターに望むサービス

問6 今般のコロナ禍のなかで、ぐんま男女共同参画センターにどのようなサービスを望みますか。



オンライン講座
相談窓口掲載、
女性のための電
話相談の希望が
多い

コロナ禍での困りごと・行政への要望について

問7 コロナ禍で、あなたやあなたのまわりにおいて困りごとがありましたら教えてください。

主な困りごと意見	件数
コロナの不安について	70件
ストレスに関すること	51件
就労・雇用に関すること	50件
収入・経済状況に関すること	36件
家庭生活に関すること	27件
身体に関すること	11件
誹謗・中傷に関すること	11件
その他	17件
合計	273件

・感染したらどうなるか不安
・ひとり親のため、感染したら収入や子どものことが心配

・行動が制限され、
ストレスがたまる
・周りの女性、職場
や友人ともに心身
の不調がとて多い

・会社の業績不振
で、倒産の心配
・子どもの休校中、
女性の方が仕事を
制限される

・感染は誰に
でも起こり得
ること、誹謗
中傷が起これ
ないように啓
発してほしい



・コロナ禍、夫がう
つ病になり、子ども
の世話、家事分担が
できなくなり、心身
的・精神的に疲労

問7-2 問7の困りごとに対して、行政に対応してほしいことはありますか。

行政への要望	件数
各種助成金・手当・経済支援に関すること	28件
子育て・学校に関すること	18件
就労・雇用に関すること	16件
医療・PCR検査等に関すること	12件
感染者やコロナに関する情報の開示に関すること	12件
コロナの不安に関すること	10件
誹謗・中傷に関すること	3件
その他	39件
合計	138件

・在宅勤務のさらなる奨励
・都心のテレワーク企業のサテライトオフィスを県内に増やしてほしい

・コロナで収入が減った人やひとり親家庭に対して経済的支援をしてほしい

・子育ての情報が入ってこないため、積極的に情報発信してほしい

・子どももいる女性がもっと正社員で働けるようにしてほしい

・不安を煽ることなく、コロナに対する正しい知識提供を!



・不安な気持ちになったときに何でも話を聞いてくれるホットラインの周知